

2007年度南部労福協通常総会開催

「勤労者の暮らしにかかるサポート事業」の早期立ち上げ・推進につとめよう!

労働者福祉南部ブロック協議会は、2007年2月16日、長崎市「長崎ビューホテル」において、通常総会を開催いたしました。

昨年より会員の意識を高めるために研修会を取り入れることにしました。本年は講師に吉田俊道、NPO大地といのちの会代表による「いのち輝く元気野菜のひみつ」あなたの小さな食の選択こそが、大地の愛に祝福された家族の幸せにつながり、地域の真剣な農家や食品企業を応援し、元気な子どもたち、活力ある幸せな社会実現につながっていきますと講演していただきました。



中武会長あいさつ

総会では、小杉九州労働金庫長崎県副本部長を選任し、代表挨拶で中武会長よりご来賓へのお礼、今日の政治情勢、小泉政権は、ブッシュ大統領の追従政治を推し進め、アメリカ他国籍企業の日本侵略、アメリカの植民地化、競争社会と格差社会を作り出した。この競争社会の中で我々

が作った労金、全労済の強化と発展が大切である。又、組合員と事業団体の結びつき、利便性、組合員の声を大切にしていかねばならない等のあいさつがありました。議案審議について、報告事項、協議事項等について清野事務局長より提案され、すべての議事について全員一致で承認されました。

今年は役員改選年度であり、中武秀行会長（宮崎県）より出口能美会長（鹿児島県）へと改選され、事務局、会計監査について同県ということで米村一弘事務局長が誕生いたしました。



退任役員あいさつ

【2007年度の取り組み課題】

[1] 重点課題の取り組み

- 1. 「勤労者の暮らしにかかるサポート事業」の取り組み
- 2. 「労働者福祉運動の強化と発展のために」の取り組み

[2] 繙続的な取り組み

- 1. 中小企業労働者福祉サービスセンターの充実・再生に向けた取り組み
- 2. 介護サポートと子育て支援の取り組み
- 3. 退職者・高齢者との連携した取り組み
- 4. ライフセミナー・生活応援運動の取り組み
- 5. 勤労者福祉向上に向けた自治体要請の取り組み
- 6. むらしの安全運動としての災害対策の救援ネットワークづくり
- 7. 組織運営、活動の強化・充実に向けて
- 8. 研修活動の充実について
- 9. 新公益法人会計への移行と公益法人制度改革への対応について
- 10. 広報活動と情報化・データベース化の積極推進



南部労福協 出口会長（新）



南部労福協 米村事務局長（新）

福岡県ろうふく協 福祉募金にご協力お願いします

募金の目的

ハンディキャップを克服し自立と社会参加をめざす人達の福祉向上と支援の輪を広げていくことを目的に地域労福協が取りくみます。

実施期間

2006年12月1日(金)～2007年3月31日(土)

募 金 額

あなたのワンコイン(100円)がみんなの笑顔を運びます。

使 途

原則「物品寄贈」とし、困窮度の高い施設を選定し、具体的な内容の決定は地域労福協が行います。

集約方法

組合役員及び労福協役員が行います。



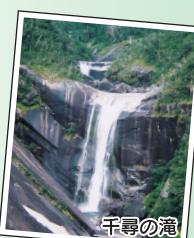
あなたの優しさで
みんなに幸せを。

旅PHOTO in 屋久島



～自然の楽園、神々の聖地～

屋久島は平成5年12月、白神山地とともに世界自然遺産として登録されました。登録地域は島の約20%、10,747haの森林です。推定樹齢7200年ともいわれる縄文杉までの登山は往復10時間程度。



長時間登山はちょっと…という方は、ヤクシギランドや白谷雲水峡など30分コースから時間と体力に合わせて散策できる自然休養林がございます。また、東シナ海に面した照葉樹林帯「西部林道」は島では唯一車で通行できる世界自然遺産登録エリアです。時にはヤクシカやヤクザルに出会う事もありますよ。

4団体によるワンストップサービス事業の推進経過について

地域に根ざした顔の見える運動を推進するために。連合、労金、全労済、労福協、ワンストップサービス事業に取り組むことを決めて協議を進めています。これからは、ますます地域における自主福祉活動の強化がきわめて重要な課題として浮上していること、そこで求められているのは「支えあいの基盤の再構築」安全、安心な地域社会創りです。

2006年11月1日労福協南部ブロック研究集会においてあらためて4団体として運動の必要性を確認いたしました。

福岡県労福協としてこれまでの経過を報告し、次のステップに向けて運動を推進していきます。

第1回	1月24日	4団体代表者会議 ワンストップサービス事業を取り組むことを確認する。
第2回	5月30日	代表者及び各団体事務局会議 議題 1.地域協議会の活動及び環境調査 2.ワンストップ事業の具体的取り組みについて 3.その他
第3回	7月20日	4団体事務局会議 議題 1.中央4団体の取り組み状況 2.全国的な取り組み状況 3.福岡県内、事業団体、連合、労福協がサービス事業にあたる取り組みについて調査及びまとめ
第4回	8月29日	4団体事務局会議 議題 1.4団体サービス事業のまとめ 2.基本的な体制作りについて・事務所・人員を配置するか 3.先進地域調査について
9月7日~8日		中央労福協国内交流 沖縄ワンストップ事業視察
11月1日~2日		労福協南部ブロック研究集会 4団体による「サポート事業に対する対応」について発表 沖縄のワンストップ事業視察 (参加者 労金、連合、地域労福協 8名)
12月25日~26日		静岡県労福協ライフサポートセンター視察 (参加者 労金、全労済、連合、労福協 5名) 沼津、静岡のライフサポートセンターを視察

静岡県生涯サポートセンターの 視察研修内容要約について

(1) 2005年6月総会で

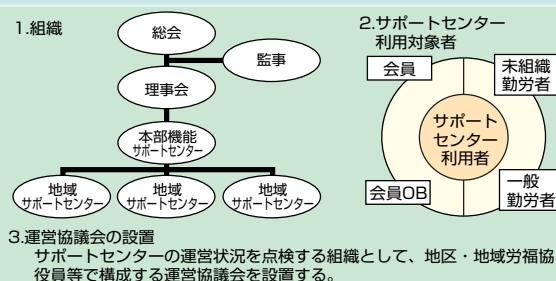
設置計画を作成し、①③カ年計画で県下7箇所に設置する、②積極的に活用し活動する地域から設置する、当面、沼津・静岡・浜松の三ブロックに。

(2) 地域に並列して設置する必要性

- ①面談による相談、コミュニティ作り（生きがい作り）の面から、多くの地域に設置することが望ましい。
- ②しかし、財政・設置場所の確保・陣容（ヒト・モノ・カネ）の面、とりわけ財政ひとつとっても多額の費用を捻出しなければならない。
- ③並列設置しなくとも機能面から同等のサービスが提供できれば良い。

(3) 運営上の連絡・調整・資料作り・教育面を考えると、本部センター機能が必要である。

(4) 生涯サポートセンターの組織運営図



(5) 観察により感じた事として、財政面を考えると、行政やNPOその他の団体が取り組んでいる生活に関するサポート事業・家計にかかるサポート・生きがいに関するサポート事業とのネットワークをどう利用していくのか、各団体との協議とお互いの助け合いが大切である。

以上の内容や他の地域の内容も検討しながら、福岡県労福協はワンストップ事業について取り組みを進めて行き、突破口である「活力ある福祉社会、地域共生で暮らしに夢を!!」実現したい。

2006年度ライフサポートセミナー開催

少子・高齢化時代、2007年から団塊の世代前後06年～10年までに約1200万人が60才を迎えます。

県労福協は、04年度より生涯生活設計についての研修会を始め、第3回目として本年も7地域労福協プラス希望によるJAM九州・山口労組で開催いたしました。

今回は、社会保障・税金制度が小泉内閣による構造改革と称して、個人負担増を押し付けられました。こうした中で私達は生活設計をどうするのか、現在加入している保険の見直し、節税、退職後の必要経費について学ぶために開催しました。

内容は、全労済福岡県本部（古賀・四辻氏）による社会保障制度の改正ポイント<PAR T III>、在職老齢年金、高齢者雇用継続給付金、退職後の生活資産について。九州労働金庫福岡県本部（岡野、木村氏）からは知っておきたい身近な税金について、税金でなんの、どんな税金があるの、他人まかせでなく自分の給料明細や日常支払っている税金に関心を持とうなど講演がありました。

今こそ自分達が置かれている社会は、本当に生活者中心の立場にたった福祉型社会創りに進んでいるのか、又共助をどう作り上げて行かなければならないかを学びました。夫婦で参加された方もおり、参考になり大変有意義な内容であったとの声もありました。

お知らせ 今回の講師団より希望諸団体に出前講座をいたします。





全国労働者共済生活協同組合連合会

保障のことなら
全労済
わんぱくなどころは
幼い頃の昔の私。



笑顔のステキなお子さまの成長を応援したい。だから、

キッズワイドタイプ 2007年4月1日より新登場

こくみん共済

個人定期生命共済・子ども定期生命共済・老年定期生命共済・傷害共済・終身生命共済

ZENROSAI NEWS

お子さまのための共済 大きな保障が新登場 キッズタイプが大きく成長します。

キッズタイプ
月々の掛金900円

入院 5,000円コース

**NEW
キッズワイドタイプ**
月々の掛金1,600円

入院 10,000円コース

キッズワイドタイプ(月々の掛金1,600円)の主な保障内容(抜粋)

入院したとき (1日目から最高365日分)(災害入院共済金・病気入院共済金)	日額 10,000円
手術をしたとき 全労済所定の手術(手術共済金)	10万円
骨折・腱の断裂・関節の脱臼 交通事故・不慮の事故 (特定損傷共済金)	65,000円
第三者に対する損害賠償 (国内のみ) (どこも賠償責任共済金)	最高 100万円 (免責5,000円)

総合タイプ・総合2倍タイプ・医療タイプは単独でもご加入いただけます。

→各タイプの支払要件・共済金額等、詳しくは「ご契約のてびき」をご参照ください。

詳しくは、リーフレット兼申込書をご請求ください。
ご不明な点は支所にご相談ください。

割り戻し金

キッズタイプ 月々の掛金 **900円**

2005年度の割り戻し金は
280円/月(掛金の約31.1%)でした。

お問い合わせは **全労済福岡県本部**
(福岡県労働者共済生活協同組合)

受付時間／(土・日・祝日を除く) 9:00～17:15まで

TEL 092-739-6100

全労済 筑後支所

福岡県久留米市東町42-14ワカナステートビル3F
TEL 0942-38-8211

全労済 北九州支所

福岡県北九州市小倉北区真鶴1-5-15 真鶴会館3F
TEL 093-591-7220

全労済 福岡支所

福岡県福岡市中央区舞鶴1-1-7 全労済モルティ天神ビル3F
TEL 092-732-4047

7906S126

この1枚でショッピングに、
いざというときに、
いろいろ使えるから
いつでもいつしょ。

プラスの発想で、カードは
ますます便利に。



上側は、
クレジットカードのご利用に
国内で海外でスマートにお支払い。
キャッシングサービスも
ご利用いただけます。

お問い合わせ先



九州労働金庫福岡県本部

ろうきん
多機能型カード。

Epi card

エピ・カード

キャッシングサービス・クレジット・ローン
3つの機能がひとつに!
年会費ずっと無料!!



※ローンは普通預金の残高が不足している際にあらかじめ
設定した限度額まで貸越できる機能です。

ろうきんの「Epiカード」は、キャッシュカードとクレジットが1枚になり、そのうえ通帳残高分の不足分を貸越でカバーしてくれるローン機能がついた多機能カードです。いろいろなカードで厚くなりがちなおサイフもこれですっきり。「Epiカード」で、ライフスタイルもおサイフもスマートにしましょう。



下側は、
キャッシングカードと
ローン*のご利用に
全国の(ろうきん)はもちろん
セブン銀行・郵便局・他行(MICS加盟)
ATMでもご利用いただけます。

連合福岡・労福協・事業団体「合同研修会」を開催

2月13日、JALリゾートシーホークホテル福岡において「合同研修会」を開催いたしました。

この研修会は会員である労金、全労済、生協連の事業に対する課題とその対応について、及び地域社会へ貢献している活動から学ぶこと、各団体間の交流をはかることから毎年取り組んでいます。

労金より「これからゆとりある生活を行う為の知っておきたい金融商品の知識」として投資信託の概要、全労済からは「重点共済補強策」について、キャンペーン期間をもうけ取り組んでいる、生協連として1948年法制定から初めて大きな「生協法の改正」に向けて等報告がありました。第2部として「多重債務問題と生活再生事業の取り組み」についてグリーンコープ生協ふくおか・行岡みち子常務理事による講演を受けました。この事業を取り組むにあたり、組合員と「意義」について徹底的議論を深めました。その「意義」とは、①社会経済状況として暮らしを取り巻く経済状況と多重債務発生…生活破綻は社会構造上の問題であり1998年より一気に悪化している。②自殺者の増加は生活苦が理由で増加している。自己破産とホームレス増加。③多重債務が発生する要因として、過剰融資と溢れんばかりのTVマーシャル、コンビニに匹敵するサラ金店舗数。



講師 行岡常務理事

④組合員の経済生活状況調査アンケートでは経済生活破綻の状況が深刻である。

こうした状況をふまえ地域組合員の会員と弁護士の協力を得ることの意味は大きいなどの報告があり、「生活再生事業」の立ち上げへ向けた検討の様子や、06年8月21日からの事業開始とそれからの実態についても報告されました。

グリーンコープは組合員の「たすけあい」を基本にさまざまな運動に取り組んでいる生協であり「生活再生事業」は多重債務に陥らないための予防や陥った時とその後を支援するサポートなど、①金銭教育事業、②生活再生相談事業、③消費生活支援事業、④生活再生貸付事業、4つの柱から成り立っています。たすけあって、支えあって、こころ豊かに暮らせる街づくりのために一緒に解決していくことなどが講演されました。

有意義な講演であり、今後もグリーンコープふくおかの活躍を祈念します。

北筑後地域労福協発信

笹森会長講演会報告



中央労福協 笹森会長



2月2日（金）に中央労福協・笹森会長を招いて、北筑後地域労福協・南筑後地域労福協の共催で講演会を実施しました。

笹森会長は、当日16時過ぎに福岡空港に到着し、講演会終了後の21時には「とんぼ返り」で東京へ帰られるという慌ただしい日程で来られました。

2月2日（金）は、大牟田からも参加者があることもあり、18時30分から「格差是正と政権交代を目指す」筑後地区決起集会として開催しました。

笹森会長の講演は1時間15分に及びましたが、「労働運動の歴史から、政治・政党の離合集散、そして今、連合として労働組合として、どのような形で社会貢献をしていくのか。また市民に頼られる組織体にしていくのか」を話され、参加者をあきさせず、全体が聞き入っていました。

参加者からは、「よく整理され、分かりやすかった」「全てNO原稿であれだけの話をされたことに、吃驚しました」との声が上がっていました。

講演会終了後は、夏の参院選で闘う「岩本 司」議員、久留米・大牟田から立候補予定の清田・石橋県議をはじめ、久留米・大牟田・八女・筑後にわる市議候補の紹介・決意表明を受けて無事終了しました。

参加者は420名で熱気のこもった講演・集会となりました。

ろうふく協ライフサポートカード
「割引契約施設」追加
及び
宿泊施設契約解除
に関するお知らせ

新規契約 福岡和白総合健診クリニック

福岡市東区と白丘2丁目11-17
TEL 092-608-0138 (電話予約が必要です)

契約解除 (2007年1月31日) ○ホテルグリーン・ドウ行橋 ○ホテルグリーン・ドウ博多駅前

	協定料金	規定料金
人間ドック	35,000円	37,800円
PETドック	84,000円	89,250円



さまざまなニーズに応える 安心のろうきんローン

住宅ローン、フリーローン、
教育ローン、カーライフローン、
カードローン(マイプラン)

ホームページアドレス
<http://kyusyu.rokin.or.jp/>

お問い合わせは

九州労働金庫福岡県本部
(092) 714-7143



家族と住まいに大きな安心。
セット加入で頼れる保障。

自然災害保険付 火災共済	○総合医療共済
マイカー共済	○ごくみん共済
自賠責共済	ねんきん共済

全労済は、営利を目的としない保険の生協として共済事業を営み、組合員の皆様の安心とゆとりある暮らしをめざしています。すでに組合員は全国で1,390万人。出資金をお支払いいただきて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。



全労済福岡県本部 (福岡県労働者共済生活協同組合)
TEL 092-739-6100 インターネットホームページアドレス
<http://www.zenrosai.or.jp>

保障のことなら
全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

北九州地域労福協／遠賀川地域労福協／福岡地域労福協／北筑後地域労福協／南筑後地域労福協／筑紫・甘朝地域労福協
京築・田川地域労福協／連合福岡／九州労働金庫福岡県本部／全労済福岡県本部／福岡県生活協同組合連合会／真鶴会館

加 盟 団 体